M R P



災害ボランティア ポジウムin茂

れました。 文化会館にて茂原市と当協会主催による 「災害ボランティアシンポジウム」が開催さ 平成29年1月21日 (土)、茂原市東部台

続いて認定特定非営利活動法人レスキュー 豊彦様と当協会の廣澤事務局長が挨拶し、 演と各パネリストによるパネルディスカッシ ストックヤードの栗田暢之様による基調講 ョンが行われました。 冒頭に主催者を代表して茂原市長の田

パネルディスカッション 4:

20 { 15

50

災害から地域を守る

シニアボランティア活動と今後の課題

認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード

コーディネーター

〜相次ぐ災害救援の現場から

災害とボランティア

最後に自分の命を守るには平時からの備え アセンターの設置状況等について講演頂き、 の移り変わりやNPOの活動、ボランティ での様々な活動から、ボランティアニーズ 基調講演では特に熊本地震において現地 地域での助け合いが非常に重要だとい 代表理事

うお話を頂きました。

阪神・淡路大震災でボランティアのコ-トを務めて以降、自然災害の現場で支援活動を 展開。現場での学びを生かし、地域防災力の向 上や災害ボランティアの育成等に尽力している。 東日本大震災支援全国ネットワーク (JCN) 代 表世話人、愛知県被災者支援センター長、また、 岐阜大学、至学館大学の非常勤講師も務める。

栗田 暢之 氏

認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード パネリスト 代表理事 栗田 暢之 氏

栗田 暢之 氏

埼玉県防災士会会長/危機管理・事業継続 特定非営利活動法人イコールネット仙台 社会福祉法人東松島市社会福祉協議会 常務理事/事務局長 アドバイザー 代表理事 宗片 恵美子 氏 木舩 賢治 氏 阿部英一氏





から貴重なご意見を頂きました。 る災害ボランティアの活用について各方面 リーダーの必要性や地域防災力向上に対す 同参画の視点から、災害現場における女性 ネルディスカッションでは特に男女共

るうえで大変参考となる講演となりました。

今後のボランティアの在り方などを考え